

みどり通信

公立黒川病院院内広報 令和8年7月1日 発行
院内の情報をみなさんにお知らせします



第128号
公立黒川病院院内広報
発行：公立黒川病院

《夏号の内容》

- | | | | |
|-----------------|---------|---|-------|
| ○ 膝の痛みについて | …副病院長 | : | 田中 正彦 |
| ○ 伊達政宗公没後 390 年 | …事務部長 | : | 田波 雄大 |
| ○ 外来からのお知らせ | …看護師 主任 | : | 阿部 千種 |

膝の痛みについて



副病院長・整形外科医：

田中 正彦

(たなか まさひこ)

今回は膝の痛みについてのお話です。

整形外科の患者さんで最も多い愁訴は膝関節痛でしょうか。

膝の痛みの原因は変形性膝関節症という病気のことが最も多いです。膝関節の軟骨がすり減ることがこの病気の本体ですがそれに伴って土台となっている骨まですり減ったり、逆に骨棘という骨のとげができたり、関節の炎症が起こって水がたまったりという状態となります。変形が進行すれば手術(骨切り術や、人工膝関節)になりますが、ほとんどの方は保存治療という手術をしない治療を希望されます。果たして現代医療ではどんな保存治療が有効といわれているのか変形性膝関節症診療ガイドラインの中から紹介したいと思います。まず治療効果が高いという科学的な根拠(エビデンス)のある治療で、かつ、変形性膝関節治療で著名な先生方が推奨する治療法は次の2つでした。

・疾患教育と生活習慣の指導(減量、運動指導など)
エビデンス B 推奨度1

・外用鎮痛薬(痛み止めの塗り薬や湿布)
エビデンス B 推奨度1

強い科学的根拠がある A 評価の治療はありませんでした。エビデンス B の治療は他に装具療法(杖や足底板、膝装具)や、鎮痛剤の内服薬などがありましたが、いずれも推奨度は2(弱く推奨)でした。内服薬には副作用が多いため推奨度が低くなったようです。さて多くの皆さんが気にしているサプリメントの効果ですが、痛みや日常生活の改善効果は科学的にも認められてないようです。

疾患教育と生活習慣指導については、効果はあるということですが、減量や運動など患者さんの努力が必要でなかなか受け入れが悪そうです。通院だけで努力のいらぬ外用鎮痛剤が、安全で良さそうです。



伊達政宗公没後 390 年

： ～灰塚に宿る親子の情愛

事務部長：

田波 雄大

(たなみ たけひろ)

今年には仙台藩初代藩主・伊達政宗公の没後 390 年にあたります。10 年後の 2036 年（没後 400 年）に向け、再び政宗公を主人公とした大河ドラマの実現を目指す誘致活動も昨年発足しました。大河ドラマは時として史実との違いが話題になります。かつては教育現場で「信じすぎないように」と言われたこともありましたが、見せ場を考慮した演出であることを理解して楽しむ必要があります。例えば、38 年前の『独眼竜政宗』で定着した眼帯姿も、近年の調査では史実ではなかった可能性が高く、俳優の負担を軽減する演出だったことが知られています。しかし、その凛々しいイメージは今や政宗公の象徴です。一方で、演出とは別に、政宗公の人物像や親子関係を物語る史実の材料も残されています。その一つが仙台藩独自の風習「灰塚（はいづか）」です。これは葬儀の祭具を焼いた灰を祀ったもので、現在は仙台市北山にある政宗公と、その母・義姫（保春院）のものだけが現存しています。ドラマでは義姫による毒殺未遂が描かれるなど不仲な印象が強い母子ですが、実際には政宗公は晩年の母を仙台へ呼び、余生を支えました。義姫の灰塚は政宗公が、政宗公の灰塚は息子の忠宗公が建立したと考えられています。墓所である瑞鳳殿とは別に、せめて灰塚だけでも母の近くに――。そこには親を思う純粋な情愛が込められていたのではないのでしょうか。実在する遺構から「親思いの仮説」を読み解く。それもまた、歴史考察の醍醐味と言えるでしょう。



外来からのお知らせ

～婦人科外来、外科外来のご案内

外来・看護師 主任：

阿部 千種

(あべ ちぐさ)

初夏から本格的な夏に移りゆく季節となりました。皆様、如何お過ごしでしょうか。ここ毎年、少しずつ夏の気温が上昇してきています。特に 7 月は暑熱順化が未だ出来ておらず熱中症に注意が必要です。外出先だけではなく室内でも容易に発生します。こまめな水分補給、エアコンなどの適正使用によって室温の調整が必要です。(エアコンが苦手な方も多いと思いますが、28℃位の設定が推奨されています。カーディガンや長袖を着用し、冷たい物ばかりではなく、温かい飲み物を召し上がるなど身体への負担を少なくしましょう)



外来からのお知らせです

5 月から婦人科外来が再開しました。火曜日から金曜日の午前中の診察になりますが、市町村検診（子宮がん等）が始まりますので、皆さんお気軽にお越し下さい。また、6 月から外科外来は月曜・水曜・金曜の午後診察が開始になりました。受付時間は 13 時半から 15 時半までとなっていますが、午前中は仕事などで来院が困難だった方々、どうぞお待ちしております。当外来では、患者様が安心して受診出来るようスタッフ一同努めて参ります。体調に不安のある方、どうぞ無理をなさらずお気軽にご相談頂ければと思います。これから夏本番となります。大和町の美しい緑や自然を感じながら、皆様が元気に夏を過ごされますよう心より願っております。